



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 株式会社 アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL <https://www.alpsgiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今村 篤
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画部長 (氏名) 渡邊 信之 TEL 042 (774) 3333
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 2021年9月17日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	18,770	7.4	1,732	△3.0	2,314	8.2	1,552	8.8
2020年12月期第2四半期	17,483	5.4	1,785	8.6	2,139	26.4	1,426	18.3

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,682百万円 (19.2%) 2020年12月期第2四半期 1,411百万円 (23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	75.75	—
2020年12月期第2四半期	69.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産額	純資産額	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	21,786	13,661	62.6
2020年12月期	20,996	12,771	60.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 13,634百万円 2020年12月期 12,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2021年12月期	—	37.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	38.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	11.9	4,000	9.9	4,400	△4.3	3,060	0.1	149.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	24,746,675株	2020年12月期	24,746,675株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	4,251,641株	2020年12月期	4,261,696株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	20,489,711株	2020年12月期2Q	20,538,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2021年12月期の個別業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,600	6.6	4,100	△1.7	2,850	0.4	139.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. (参考)	
(1) 2021年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として不透明な状況ではありますが、製造業を中心に持ち直しの動きが続いています。ワクチン接種が促進される中、海外経済の改善もあり継続した持ち直しの動きが期待される一方で、感染の動向が国内外の経済へ与える影響を注視していく必要があります。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、半導体分野についてはテレワーク関連や5G関連の需要が底堅く推移し、回復基調にあります。一方自動車関連分野では、依然として車載半導体不足の影響が懸念されるため、回復のペースは緩やかになると見込まれます。

このような環境の下、当社は「チームアルプス」というビジョンを掲げ、より結束力の高い技術者集団となることを目指しています。また、当社グループの中核である技術者派遣事業では、オンライン方式を活用した採用施策の強化、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、高稼働率の維持及び契約単価の向上、チーム派遣等の営業施策に取り組みました。以上のような施策の結果、稼働率は高水準を維持し、稼働人数、稼働工数ともに上昇いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部技術者に対して製造研修を実施したことにより、契約単価は僅かに減少いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第2四半期連結累計期間の売上高は187億70百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は17億32百万円(同3.0%減)となりました。また、経常利益は23億14百万円(同8.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億52百万円(同8.8%増)となりました。

なお、当社は次世代に向けた強みを創出すべく、アウトソーシングサービス事業の強化はもとより、農業・介護を始めとする新たな事業分野の開拓と、ものづくり事業の拡大に向けた施策を推進しております。

その一環として、2021年7月1日に更なる介護事業の拡大を見据え、多様な高齢者向けサービスの提供、新たな社会インフラの創造を目的とし、訪問介護事業を行う「株式会社アルプスケアハート」を設立いたしました。経営資源である技術力を活かしたITとの融合により、持続可能な訪問介護事業を展開してまいります。また、農業・介護のアウトソーシング事業を担ってきた株式会社アグリ&ケアは2021年7月1日付で「株式会社アルプスアグリキャリア」へ社名を変更いたしました。農業関連分野に特化した企業として目的を明確にし、より一層のシェア拡大に向けて邁進してまいります。

当社グループは、創業以来培ってきた高度な技術力と人材育成のノウハウを活かし、人材サービスのみならず、ものづくりを融合した幅広い価値を提供いたします。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

主要事業であるアウトソーシングサービス事業では、技術者派遣を中心に、技術プロジェクトの受託、事務派遣、職業紹介等も行っております。

アウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の改善を柱とした、採用及び営業施策に注力した結果、稼働率は高水準を維持し、稼働人数、稼働工数ともに上昇いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部技術者に対して製造研修を実施したことにより、契約単価は僅かに減少いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は183億11百万円(同7.5%増)、営業利益は16億75百万円(同3.0%減)となりました。

② グローバル事業

グローバル事業では、海外におけるプラント設備、機械・設備機器等の据付及びメンテナンス並びに人材サービスを行っております。

グローバル事業におきましては、人材サービスは堅調に推移いたしました。しかしながら、一部工程案件の検収が遅延されたことにより、当第2四半期連結累計期間における売上高は4億59百万円(同1.9%増)、営業利益は55百万円(同2.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は217億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億89百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。負債合計は81億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少いたしました。これは、主に未払金の減少によるものであります。この結果、純資産の部は136億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億90百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は62.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、当社グループに対する足元の派遣要請が引き続き堅調のため、2021年2月9日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の状況により、当社グループの業績も影響を受ける可能性があります。現時点では業績予想の修正が必要な状況ではありませんが、今後、修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,619,755	8,947,010
受取手形及び売掛金	5,227,621	5,256,564
仕掛品	267,586	343,721
原材料及び貯蔵品	50,781	50,698
その他	495,567	730,962
貸倒引当金	△3,848	△3,796
流動資産合計	14,657,463	15,325,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,284,234	3,291,433
減価償却累計額	△1,538,931	△1,589,235
建物及び構築物（純額）	1,745,303	1,702,198
土地	1,529,761	1,529,761
建設仮勘定	—	1,025
その他	510,708	533,332
減価償却累計額	△425,533	△436,389
その他（純額）	85,174	96,943
有形固定資産合計	3,360,239	3,329,927
無形固定資産		
のれん	411,143	369,138
その他	146,838	165,424
無形固定資産合計	557,982	534,562
投資その他の資産		
投資有価証券	975,273	1,037,286
関係会社株式	129,718	129,718
繰延税金資産	669,693	819,635
その他	691,127	654,867
減価償却累計額	△44,528	△44,756
その他（純額）	646,599	610,111
投資その他の資産合計	2,421,284	2,596,752
固定資産合計	6,339,506	6,461,242
資産合計	20,996,970	21,786,404

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	182,107	123,012
短期借入金	1,058,716	1,058,722
未払金	1,630,863	1,371,145
未払法人税等	978,830	955,482
賞与引当金	1,326,338	1,859,507
役員賞与引当金	26,075	16,130
その他	2,565,216	2,248,142
流動負債合計	7,768,147	7,632,141
固定負債		
繰延税金負債	2,137	2,303
退職給付に係る負債	198,160	193,792
その他	257,365	296,275
固定負債合計	457,663	492,370
負債合計	8,225,811	8,124,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	3,086,165	3,098,774
利益剰余金	11,971,018	12,703,688
自己株式	△4,981,321	△4,966,334
株主資本合計	12,423,026	13,183,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	300,176	362,783
為替換算調整勘定	22,840	88,177
その他の包括利益累計額合計	323,017	450,961
非支配株主持分	25,115	27,639
純資産合計	12,771,158	13,661,892
負債純資産合計	20,996,970	21,786,404

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
売上高	17,483,725	18,770,152
売上原価	13,274,548	14,555,419
売上総利益	4,209,176	4,214,733
販売費及び一般管理費	2,423,374	2,482,416
営業利益	1,785,802	1,732,317
営業外収益		
受取利息	2,164	2,692
受取配当金	14,265	15,559
助成金収入	303,057	536,293
受取賃貸料	2,103	2,655
受取補償金	43,503	4,869
その他	25,033	43,137
営業外収益合計	390,129	605,208
営業外費用		
支払利息	923	2,565
為替差損	5,519	6,340
株式報酬費用消滅損	6,625	6,768
その他	22,974	7,209
営業外費用合計	36,042	22,883
経常利益	2,139,888	2,314,641
特別利益		
固定資産売却益	183	16
寄附金収入	100,000	—
特別利益合計	100,183	16
特別損失		
固定資産除却損	0	210
投資有価証券評価損	79,214	—
特別損失合計	79,214	210
税金等調整前四半期純利益	2,160,857	2,314,447
法人税、住民税及び事業税	864,981	923,186
法人税等調整額	△131,839	△161,714
法人税等合計	733,141	761,471
四半期純利益	1,427,715	1,552,976
非支配株主に帰属する四半期純利益	732	906
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,426,983	1,552,069

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
四半期純利益	1,427,715	1,552,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,141	62,190
為替換算調整勘定	△4,992	66,954
その他の包括利益合計	△16,133	129,145
四半期包括利益	1,411,582	1,682,121
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,410,948	1,679,597
非支配株主に係る四半期包括利益	633	2,524

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	17,033,325	450,399	17,483,725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,461	150,115	151,576
計	17,034,787	600,514	17,635,302
セグメント利益	1,726,957	57,585	1,784,542

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,784,542
セグメント間取引消去	1,259
四半期連結損益計算書の営業利益	1,785,802

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	18,311,117	459,034	18,770,152
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	233,130	233,130
計	18,311,117	692,165	19,003,283
セグメント利益	1,675,034	55,983	1,731,018

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,731,018
セグメント間取引消去	1,298
四半期連結損益計算書の営業利益	1,732,317

3. (参考)

(1) 2021年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	14,896,615	15,107,158
II 売上原価	11,177,615	11,519,994
売上総利益	3,719,000	3,587,163
III 販売費及び一般管理費	2,055,764	1,982,992
営業利益	1,663,236	1,604,170
IV 営業外収益	409,073	663,112
V 営業外費用	35,946	18,585
経常利益	2,036,363	2,248,697
VI 特別利益	100,183	16
VII 特別損失	79,214	210
税引前四半期純利益	2,057,332	2,248,503
法人税、住民税及び事業税	769,873	842,454
法人税等調整額	△131,378	△168,393
四半期純利益	1,418,838	1,574,443

- (注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。
 2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。